

HUMAN CLOSE UP
ヒューマンクローズアップ

父親と子どもがともに
夢中になれるもの、見つけませんか？



Atsushi Ohnagi
京都市社会教育委員・
(財)日本ラグビーフットボール協会普及育成委員

大八木淳史さん

子どもたちを見守る、
近所のおっちゃん
復活を目指す

今、犯罪が低年齢化しているとか、引きこもりが増えているとか、子どもたちを取り巻くさまざまな問題が指摘されています。でも、その根本は家庭・地域社会にあるのではないのでしょうか。ほんの少し前までは「いいこはいい悪い」なんて悪いくちやな、た

プロフィール ● 1961年京都市生まれ。市立嵯峨中出身。市立伏見工業高校で教師・山口良治氏と出会い、ラグビーを始める。79年高校ラグビー日本代表、80年ニュージーランド遠征など才能を開花。同志社大学に入学し、学生日本一に貢献する。84年ラグビー世界最強のニュージーランドに留学。85年神戸製鋼に入社し、日本選手権7連覇の偉業を達成。日本代表として30キャップを誇る。97年現役引退。現在、同志社大学大学院総合政策科学研究科に在籍するとともに、少年ラグビー普及のためにスポーツ教室を開催しているほか、子育てや教育関連の講演などで全国を奔走している。05年7月より京都市社会教育委員に就任。主な著書に「勇気のなかに」「友よ」など。

あしたのために

家庭教育新聞

FOR OUR FUTURE

発行：京都市教育委員会
(生涯学習部家庭地域教育支援担当)
京都市中京区寺町御池 ☎075-222-3590
http://www.edu.city.kyoto.jp/kateitiki

Vol. 169
平成18年(2006年)

◆もくじ

- 特集 家庭や地域で輝いていますか？ お父さん
・「輝くおやじ像」大賞作品
・あなたの「輝くおやじ度」は？ ～「輝くおやじ度」チェックシート～
●トピックス／親と子のほっとタイム
～あなたの学校でも「親と子のほっとタイム」を開きませんか～
- 「しなやかな道徳教育」実践中
「子育て体験談／ちょっと聞いて、私の子育て」入選作品
子育て楽しくなっちゃった!! 下村佳子さん(北区)
インフォメーション／第41回 クロスワードパズル
- みんなで楽しくウォーキング ～世界一美しいまち・京都を歩く～
「なつかしい西陣の面影が残る町並みを散策」
●読書大好き! ④ 人づくりフォーラム・成人式サミット／編集後記

元ラグビー日本代表で伏見エラグビー部OB会長を務め、昨年京都市社会教育委員に就任された大八木淳史さん。『全国おやじサミット in 京都』では、父親の子育て参加を訴えられました。現在、同志社大学大学院に在籍しつつ、テレビやラジオなどで大活躍されています。今回は、多感な青春時代、夢中になって打ち込んだラグビーから学んだこと、ご自身の父親との思い出、現代の子どもたちに伝えたいことなど、理想の父親像として慕われている大八木さんの熱い思いをお伺いしました。

無口な父に励まされ、
勇気をもとう

僕の父親は工務店を経営していたんですが、とにかく忙しい人で、休みといえは盆と正月くらい。家族みんなどこかに出かけた記憶がほとんどないです。小学生のときはそんな仕事ひと筋の父親があまり好きではありませんでした。でも、高校進学で悩んでいたとき、「自分を信じて好きになどを進めればいい」と言っていて、背中を押してくれたのが父でした。僕は伏見工業高校の建築科を選んだのですが、知らず知らずのうちに「モノづくり」に打ち込む父親の姿を追いかけたいなというね。フットボールに出かけなければ、父の後を継いで大工になつていたかもしれません(笑)。

子どもたちを見守る、
近所のおっちゃん
復活を目指す

今、犯罪が低年齢化しているとか、引きこもりが増えているとか、子どもたちを取り巻くさまざまな問題が指摘されています。でも、その根本は家庭・地域社会にあるのではないのでしょうか。ほんの少し前までは「いいこはいい悪い」なんて悪いくちやな、た

「全国おやじサミット in 京都」で講演をする大八木さん

ウォーキング

なつかしい西陣の面影が残る町並みを歩く

室町時代の京を舞台に、東軍と西軍が11年間も争った応仁の乱。その乱の後、織物職人たちが西軍の本陣跡に復興したのが西陣の町です。糸屋格子の京町家が残る一角、昔から地域の人々に親しまれてきた社寺や商店街。近年は若いアーティストなどによる町家の再利用も進んでいます。今回は、なつかしい京都の面影を今に伝える西陣の町並みを散策します。



チンチン電車が走っていた
西陣の台所

西大路通から一条通に入ると、すぐ右手が地蔵院。加藤清正が朝鮮から持ち帰り、豊臣秀吉が寄進したという五色八重散椿(現在の木は二世)にちなみ、「椿寺」の名で親しまれています。その先の大將軍八神社は、平安京造営の際、大

京町家が軒を並べる
笹屋町や紋屋町

西陣の中心部に位置する浄福寺は、東門が朱塗りを施されていることから「赤門寺」とも呼ばれます。その北側の笹屋町通は、西陣らしい糸屋格子(織物関係の商家特有の格子)の京町家が残る一角です。通り名の由来ともなった智慧光院から北へと向かい、今出川通を渡ると源義経ゆかりの首途八幡宮があります。首途とは出発の意味で、義経が奥州平泉に出発する際に道中の安全を祈願した

京町家が軒を並べる
笹屋町や紋屋町

西陣の中心部に位置する浄福寺は、東門が朱塗りを施されていることから「赤門寺」とも呼ばれます。その北側の笹屋町通は、西陣らしい糸屋格子(織物関係の商家特有の格子)の京町家が残る一角です。通り名の由来ともなった智慧光院から北へと向かい、今出川通を渡ると源義経ゆかりの首途八幡宮があります。首途とは出発の意味で、義経が奥州平泉に出発する際に道中の安全を祈願した



西陣の面影を色濃く残す紋屋町のたたずまい

所要時間：約1時間 (拝観や見学時間を含まず)	距離：約3キロ
市バス「北野白梅町」停留所	徒歩約5分
地蔵院(椿寺)	徒歩約5分
大將軍八神社	徒歩約3分
高津古文化会館	徒歩約30分
京都アスニー	徒歩約20分
浄福寺(赤門寺)	徒歩約40分
首途(ひだり)八幡宮・櫻井公園	徒歩約3分
本隆寺	徒歩約2分
三上家路地	徒歩約10分
宝鏡寺(人形寺)	徒歩約2分
市バス「堀川寺之内」停留所	徒歩約5分

※京都アスニーを経由すると「約2時間・約5キロ」のコースになります。
※トレイル休憩は「京都子ども文化会館」がオアシスです。*(京都アスニーも可)。

読書大好き! ④

京都市図書館では、子どもたちに本を好きになってもらう、もっと本を読んでもらうために、様々な取組を行っています。その中から、家庭や地域で子どもに読書をすすめるときに役立つ図書館の取組を紹介します。

子どもに読んでもらいたい本

子どもたちに、どんな本をすすめたいのかが迷われるときに活用いただきたいのが、ブックリスト「本のもり」です。「本のもり」は、図書館とPTA等の団体でつくる「子ども読書活動推進のための懇談会」が作成したもので、赤ちゃんから中学生まで年代別に、読んでもらいたい本を解説つきで掲載しています。各図書館はもちろん、ホームページ(<http://www.kyotocitylib.jp/>)でもご覧いただけますので、ぜひご利用ください。

楽しみながらレベルアップ「読み聞かせ講座」

読み聞かせは、子どもにとって本に親しむよい機会となります。図書館では、「読み聞かせ講座」を実施しています。この講座では、読み聞かせをする際の効果的な読み方などを実演を交えながらお話ししています。読み聞かせに興味を持たれたら、ぜひ受講してみてください。

4月23日は「子ども読書の日」

「子ども読書の日」を中心とした時期に、図書館で多彩なイベントを開催しています。ブックリスト「本のもり」掲載図書の展示・販売、講演会や絵本の原画展のほか、読み聞かせや紙芝居、人形劇、工作やゲームなど子どもが楽しく過ごせる行事も行っています。お子さんと一緒に訪れてみてください。

～国民みんなでおめでとう・新成人からありがとう～ 全国成人式サミット in KYOTO

日時 3月10日(金)
13:30～16:30
会場 金剛能楽堂
上京区丸の内一条下

●内容／山口良治氏(伏見エラグビー部総監督・京都市スポーツ政策顧問)による基調提案◆全国の成人式関係者によるシンポジウム など

●申込方法
電話・FAX・ハガキで2月28日(必着)までにお申し込みください。(FAX・ハガキの場合は、住所・氏名・電話番号を明記のこと)

●お申込み・お問い合わせ
〒604-8571 (住所不要)
京都市教育委員会
生涯学習部女性青年担当
☎222-3800 FAX.222-3760

●日経ビジネス 1/12・12号、「週刊ダイヤモンド」1/14号など経済誌等が相次いで「京都市の教育改革」を賞賛。学校・家庭・地域が一体となって進める京都の地地道道な取組が注目。
●人づくりフォーラム、毎年感動。今年も楽しみです。

人づくり21世紀委員会 第9回 人づくりフォーラム

「インターネット・携帯電話による弊害」「虐待」「エイズ」「薬物」……
子どものいのちを守るため、大人として何ができるか。
共に考え、行動に移す契機として、お話し合わせの上で参加ください。

日時 2月25日(土)
13:30～16:30
会場 国立京都国際会館
地下鉄丸太町駅・国際会館駅1階

●お申込み・お問い合わせ
〒604-8571 (住所不要)
京都市教育委員会 生涯学習部内
人づくり21世紀委員会事務局
☎222-3590 FAX.222-2061 Eメール info@hito21-kyoto.jp
ホームページ URL <http://www.hito21-kyoto.jp>

往復ハガキ・FAX・Eメール・ホームページで、①郵便番号・住所、②お名前、③電話番号、④複数での参加の場合は同伴される方のお名前を明記の上、2月17日(金)までに下記へお申し込みください。